



桜っ子だより

北第二小学校
学校通信
R 7.9.25
No.5

第1回学校評価アンケート結果（その2）

○保護者と児童またはいずれかが低かった項目（A+Bで75%以下）と対応については、以下のとおりです。

質問項目	今後の対応
お子さんは、家庭でタブレット端末などのICT機器などを使って学習することがありますか。	伊勢崎市では、「いせさきGIGAALスクール構想」の推進に向け、日々の教育活動を行っています。本校においても、児童のタブレット端末活用機会の拡充や家庭学習支援の充実に向けて取り組んでいます。2年生以上では毎日の持ち帰りを基本としており、1年生も今後、持ち帰りを基本としていきます。家庭学習において、タブレット端末を活用する課題や自主学習等、必要に応じて、学習道具の一つとしての活用例を示しながら、効果的に活用できるようにすすめてまいります。
お子さんは、自分から家庭学習や読書をする習慣が身に付いていますか。	学校では月、水、金曜日に朝読書の時間、授業時間において図書室を活用し本に親しむ時間、ボランティアの方にお世話になる読み聞かせの時間を設けています。読書は語彙を豊かにし、思考に関わる語句が身に付き、書く力も向上するなど、読書の効果がたくさんあります。今後も、意図的に本に親しむ機会を増やし、学校と家庭が協力して読書好きの子供を育成していきたいと思えます。 家庭学習には、学習の習慣化、学び続ける力の育成、学習内容の定着の側面があります。今後も子供たちの発達段階に応じて、宿題の出し方を工夫したり、タブレット端末を活用したりして、家庭学習の充実に向けて取り組んでいきます。
お子さんは、進んであいさつをしたり、場や相手に応じた言葉遣いができたりしていますか。	学校では、1日のスタートとなる子供たちの登校時、玄関前で、あいさつをしながら出迎えるようにしています。また、1日を通して、ろうかですれ違う際のあいさつ、授業の始め、終わりのあいさつ等をしたりして、あいさつをすることを継続しておこなっています。地域の人たちともあいさつや場や相手に応じた言葉遣いができるよう、引き続き指導してまいります。
お子さんの将来の夢ややってみたいこと、興味のあることについて、親子で話すことはありますか。	この項目における児童への質問内容は「あなたは、やってみたい習い事や興味のあること、お仕事について、お家の人と話すことはありますか。」でした。学校では、学年に応じて夢や職業について考える時間を設けたり、子供たちが小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる活動について記入し、記録を保管しておくファイル「キャリアパスポート」を活用したりしています。また、地域で活動しているスポーツ団体を紹介しています。キャリアパスポートを持ち帰った際には、お子さんの記述内容をもとにお子さんの将来の夢や希望、進路等を話題にさせていただき、励ましの言葉をかけていただけるよう、今後ともよろしく願いいたします。

学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。	学校では、授業や行事の充実のため、読み聞かせボランティアや保護者の方のご協力をいただきながら教育活動を行っております。また、家庭科の授業で、ミシンボランティアとして、地域の方や保護者に来ていただき、授業の補助をしていただいています。この項目における児童への質問内容は「あなたは、地域のお祭りなどの行事やボランティア活動などに、できるだけ参加していますか。」でした。様々な生活スタイルで多忙な放課後や週末を過ごしているお子さんも少なくありません。その中でも、地域の行事等にすすんで参加できるよう、学校からも促していきたいと思います。
---	---

○記述欄にいただいたおもなご意見

ご意見	回答・今後の対応
旗振りの件で提案です。寿町・柳原町・宗高町を分けて、現在宗高町が行っている場所で3町内が順番に行うのはいかがでしょうか？現在の2人体制が1人体制にはなりますが、誰もいなくなることが少なくなります。1家庭年間4回は守れるので、子どもたちの安全を考えたら良いのではと思い、提案いたします。ご検討よろしく願いいたします。	いただきました意見について、北二つ子を応援する会設置委員会に提案し、検討の場での参考にさせていただけるよう紹介していきたいと考えます。
臨海学校の送迎の件ですが、事情があり送迎できません。帰りは疲れているので迎えを…というお話がありましたが、保護者が学校で見送れない・学校で迎えられない家庭もありますことを考慮いただき、親がいなくても送迎の際に問題がないようご配慮いただけたらと思います。荷物は1泊ですので、自力で本人も問題ないそうです。愛情込めてお弁当を作って、笑顔で送り出しますので、よろしくお願いいたします。	大きな荷物を持つての登下校や、臨海学校や修学旅行に参加した通常と違う活動後の疲れ等への配慮から送迎をお願いしております。と同時に、様々なご家庭の事情もあろうかと思います。送迎が難しい場合は、事前にご相談ください。事情に応じた安全な下校の方法を一緒に考えたいと思います。
体操着に着替える時、男女別にできると安心です。巻きたオルなどでも良いと思います。	いただきました意見を検討の際の参考にしていきたいと考えます。
言葉使いやマナーがあまり良くない子がいて、帰宅してから子供が不快を伝えてくる。本来は家庭で教えるべきとは思いますが、学校で言葉使いや集団行動、公共の施設等での横入りをしない、ぶつかったら謝る等のマナーを教える機会を設ける事を検討して頂きたい。	学校は、様々なお友達と人間関係を築く場であるとともに、公共のマナーを学ぶ場でもあり、学年や発達に応じて、授業や校外学習に関連した学びの時間等においても指導しております。
給食の時間にポピュラーソング等が流れなくなると伺いました。営利目的でもなく、記録媒体で無料配布をするわけでも無く、この放送をきっかけに初めて出会う今時の曲や歌などは子どもにとっても大人にとっても文化的な刺激となり大変良かったのではと思う。ご検討の程よろしくお願い致します。	いただきました意見を放送委員会での検討の際の参考にしていきたいと考えます。
職員室のカーテンがいつも閉まっていて誰かが敷地内に入ってきて気づけない。防犯になってないと思います。	基本的には、始業後はカーテンを開け、窓からの目視を行っております。職員室内の作業や、日の差し込む時間帯によって部分的に、カーテンを閉

	めることはあるかもしれません。お子さんをお預かりしている時間に、カーテン全部を閉めることがないように、引き続き、防犯意識をもっていきます。
WBGTが基準を超えて、外遊びや外での体育ができない日でも、体育委員の外掃除があるのはなぜですか。	学校では、WBGT計の指数をもとに熱中症防止対策に取り組んでおりますが、熱中症指数が、外遊びや体育などの運動ができないという危険度の場合、委員会等の外作業等については、運動ではないため、作業自体は禁止とはしていません。ただし、外に出る際には、帽子を被り、マスクをはずし、水分をとり、短時間で済ませ、涼しい室内にて体を休めるよう熱中症予防について指導しております。
給食着を個人持ちのエプロン等にして欲しいです。アイロン掛けの負担軽減になりますし、他の家庭の柔軟剤を気にするお子さんもいます。	学校では、当番となった児童に給食着を貸し出すことを基本としますが、様々な事情で、個人所有のエプロン等を着用するご希望がある場合には、担任までお申し出ください。個人のエプロン等を持参する場合は、衛生面への配慮から、頭部、胸部、胴部を覆うことができ、一人で着脱できるものをご準備ください。併せて後ほど配信いたします学年通信10月号をご確認ください。
テトルでも、写真付きの日常の様子をもっと送ってほしい。	子供たちの学校生活の様子については、学校のブログにて紹介しておりますので、ご覧いただければと思います。
テストなどがあるときに、1週間前くらいから連絡していただけると、目標を持って勉強する機会が作れるかなと思います。もし事前にご連絡をいただいていたらすみません。	可能な限り、早めに週予定等で連絡していきます。



このほか、学校への激励のお言葉、安心してお子さんが通えるための願い等について、ご意見をいただきました。

保護者の皆様には、貴重なご意見をいただきありがとうございました。また、多忙な毎日の中で、お子さんの送り出し、持ち物の準備、家庭学習の支援等をはじめ、お子さんとの会話を通してお子さんを励ましたり認めたりしてくださる保護者の皆様のご支援をいただいて成り立つ北第二小学校です。いただいたご意見を、教育活動に生かしていきたいと思ひます。引き続きのご支援・ご協力を、よろしくお願いしします。